

目標達成計画

作成日：平成 27 年 10 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	玄関の施錠は徘徊が多い為、家族の了解を得て行っているが、入居者様が自分の意思で開けられず、野外に自由に出入りが出来ない。	玄関の鍵をかけず、自由に屋外に出入りができる、見守り介護を行う。	日中、外気浴や散歩の時間帯を決め、自由に屋外に出入りが出来るよう努めています。入居者様の要望に応じて屋外に行けるよう支援しています。最終的には鍵をかけず、自由に出入りが出来るような支援を図れるよう、職員間で協議を重ねていきます。	6ヶ月
2	35	夜間帯の避難訓練(夜勤者3名による)の実施、安全に避難誘導できる手順や時間の把握。大規模災害に備えた食糧品の備蓄。	夜間帯、夜勤者3名により入居者様27名が安全に避難する事が出来る。大規模災害に備えて、食料品の備蓄を行う。	夜勤を行う全職員で夜勤帯に、災害や火災を想定し避難訓練の実施をします。また、大規模災害に備え、水、飴、乾パンなどの食料品を準備します。	3ヶ月
3	4	運営推進会議参加者として、ご家族様、自治会長、民生委員、地域住民、地域包括センターに、出席いただき、報告や話し合いを実施しているが、さらに地域住民として警察や消防署の方の参加を賜り、意見交換が出来るように努める。	それぞれの関係する方々の参加をして頂くこと。	地域の警察署・消防署に訪問し、施設の取り組みについて報告。なかなか公務とのからみがあって参加はしていただけなかった。今後は、早めに連絡を入れて、一人でも多くの参加者してもらう事。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。